

nanoWIN OBD 検査用取扱説明書

- 目次 -

1. ご使用の前に	4
1-1. 付属品の確認	4
1-2. 製品仕様	4
1-3. 各部名称	5
2. OBD 検査の準備	5
2-1. 「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされた Windows PC(またはタブレット)	5
2-2. インターネット接続環境	5
3. OBD 検査の開始	6
3-1. 特定 DTC アプリの起動	6
3-2. 車両情報入力 ならびに 検査要否確認	6
3-3. 本体の準備	6
3-4. 本体を車両に接続	6
3-5. PC (またはタブレット) に USB ケーブルを接続	6
3-6. 「特定 DTC アプリ」検査 (確認) 実行	7

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

使用上の注意

- 本製品の正しい使用方法以外で発生した損害については、一切の責任を負いかねます。
- 必ずパーキング・ブレーキを確実にかけ、車輪止めを行い車両の点検を行ってください。
- 周囲が囲まれている空間でエンジンを作動させたまま点検を行う際は、必ず十分な換気を行ってください。
- 本製品を車両に接続する際は、車両のイグニッションスイッチが OFF の位置にあることを必ず確認してください。
イグニッションスイッチが ON の位置で接続すると、本体やプログラムを破壊する恐れがあります。
- 車両の診断コネクタにしっかりと接続されていることを確かめてから、ご使用ください。
- 本製品に同梱のクイックスタートガイドを参考にユーザー登録およびアップデートを行ってからご使用を開始してください。
- 本製品のみで OBD 検査は行えません。OBD 検査においては、別途独立行政法人 自動車技術総合機構より提供されている「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされたインターネット接続可能な PC（またはタブレット）が必要になります。

禁止事項

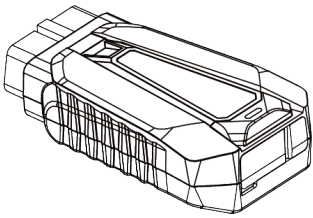
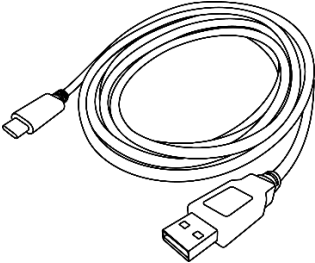
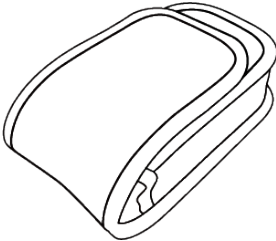
- 濡れた手で、本製品にふれないでください。
- 本体およびケーブル等を水に濡らしたり、衝撃等を与えないでください。
- 本製品を分解・改造しないでください。
- 本体のコネクタ部に異物を入れないでください。
- 本製品を直射日光が当たる場所や高温になる場所または、炎天下の車室内に放置しないでください。

1. ご使用の前に

1-1. 付属品の確認

ご使用前にすべての製品が揃っていることを確認してください。

万一、不足の品がありましたらお手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

			・クイックスタートガイド (1部)
nanoWIN 本体	USB Type C ケーブル (3m)	ソフトケース	書類

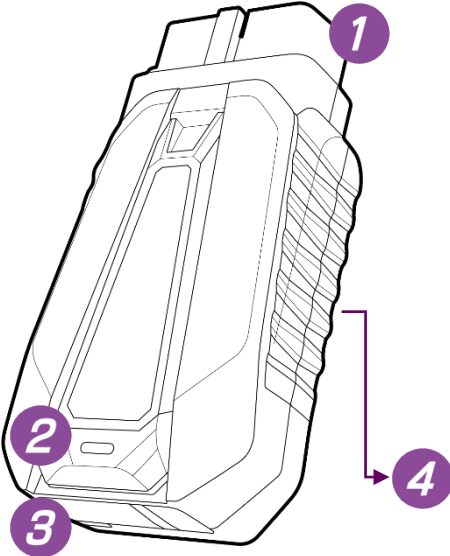
1-2. 製品仕様

製品名	nanoWIN OBD 検査用スキャンツール
型式 / 型式試験番号	nanoWIN / JASEA-KS-34-1、JASEA-KS-34-2
サイズ (mm)	W 61 x D 29 x H 110
重量 (g)	117
対応通信プロトコル	ISO9141/ISO14229/ISO14230/ISO15031/ISO15765/ISO13400/SAEJ1979
ファームウェアバージョン	1.90
ドライババージョン	1.08
車両との接続	無線 (Bluetooth) / 有線 (USB Type C~Type A)



・OBD 検査使用時は『特定 DTC 照会アプリ』がインストールされたインターネット接続可能な Windows PC (またはタブレット) が別途必要です。

1-3. 各部名称

	① DLC (OBD2 コネクタ) 接続コネクタ 車両側 DLC コネクタへ接続します。
	② ステータスランプ 車両側 DLC コネクタに接続すると青色に点灯。 その後、緑⇄青色が交互に点灯します。(通信待機状態) 通信状態により変化します。
	③ USB ポート ゴムカバーを開いて USB Type C ケーブルを接続して PC またはタブレットと通信を行います。
	④ 銘板ラベル (本体裏面) 本体シリアル番号が記載されています。

2. OBD 検査の準備

2-1. 「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされた Windows PC(またはタブレット)



※本体と PC を有線で接続される場合、PC (またはタブレット) は Type A の USB ポートが装備されたモデルまたは変換アダプタをご用意ください。

2-2. インターネット接続環境



・有線または無線でインターネット接続が可能であることを確認してください。



・「特定 DTC 照会アプリ」の詳細は『OBD 検査ポータル』を参照ください。
独立行政法人 自動車技術総合機構 『OBD 検査ポータル』
特定 DTC 照会アプリ
<https://www.obd.naltec.go.jp/mainte/manual/>

3. OBD 検査の開始



- ・本製品の購入後に初めてご使用される場合は、本製品に同梱のクイックスタートガイドを参考にユーザー登録、アップデートおよび OBD 検査でご使用される PC（またはタブレット）へ J2534 Utility のインストールと本体の登録を行ってから使用を開始してください。

3-1. 特定 DTC アプリの起動

- (1) PC（またはタブレット）がインターネットに接続されている事を確認の上「特定 DTC 照会アプリ」を起動します。
- (2) 起動後、「OBD 検査」または「OBD 確認」を選択してください。

3-2. 車両情報入力 ならびに 検査要否確認

- (1) 検査する車両の車検証を確認の上「特定 DTC 照会アプリ」に車両情報の入力を行ってください。
- (2) 車両情報入力後、「検査要否確認」を選択し実行してください。

3-3. 本体の準備

【無線（Bluetooth）接続の場合】

- (1) PC（またはタブレット）の Bluetooth 設定を ON にしてください。

【有線接続の場合】

- (1) 本体底面のカバーを開いて、USB ポートに付属の USB Type C ケーブルを接続します。



- ・この時点では、まだ PC（またはタブレット）に接続しないでください。
接続順序を誤ると正常に動作しません。
- ・必ず付属の USB ケーブルを使用してください。

3-4. 本体を車両に接続

- (1) 車両のイグニッションスイッチが OFF である事を確認して本体を車両の OBD コネクタ（DLC）へ接続します。
- (2) 接続後、車両のイグニッションスイッチを ON または必要に応じてエンジンを始動してください。

3-5. PC（またはタブレット）に USB ケーブルを接続

※ 無線接続の場合、この作業は必要ありません。

- (1) 本体に接続された USB ケーブルを PC（またはタブレット）に接続します。



- ・PC（またははタブレット）は対象の USB ポート（Type-A）が付いた機種、または変換アダプタをご用意ください。
- ・接続した本体やケーブルに手や足などをひっかけないように注意してください。



- ・接続は、必ず下記①②③の順で接続してください。
- ① 本体に USB Type C ケーブルを接続
- ② 本体を車両に接続
- ③ USB ケーブルを PC（またはタブレット）に接続

3-6. 「特定 DTC アプリ」 検査（確認）実行

- (1) 「特定 DTC アプリ」の検査実行を選択してください。
「特定 DTC 照会アプリ」の上部メッセージ表示部が“検査用スキャンツール接続中”と表示された後、“ECU と通信中”に切り替わっていきます。
通信が完了すると「特定 DTC 照会アプリ」は“適合”または“不適合”のいずれかの結果を表示します。
- (2) 検査(確認)完了後は、本体を車両から取り外します。
有線接続の場合は、PC 側の USB ケーブルを取り外してから、本体を車両から取り外します。